

## 7. 病院群の構成等

様式 A-10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：稲城市立病院（東京都稲城市）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム			
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員		
東京都	南多摩	稲城市立病院 (病院施設番号:031472)					(病院施設番号: )		東京都	南多摩		桜ヶ丘記念病院 (病院施設番号:034329)		稲城市立病院初期臨床研修プログラム2	2		
							(病院施設番号: )		東京都	南多摩		稲城腎・内科クリニック (病院施設番号:116169)		稲城市立病院初期臨床研修プログラム2	2		
							(病院施設番号: )		東京都	南多摩		府中よつやクリニック (病院施設番号:116170)		稲城市立病院初期臨床研修プログラム2	2		
							(病院施設番号: )		東京都	南多摩		稲城台病院 (病院施設番号:116171)		稲城市立病院初期臨床研修プログラム2	2		
							(病院施設番号: )		沖縄	中部		海邦病院 (病院施設番号:04049)		稲城市立病院初期臨床研修プログラム2	2		
				東京都	南多摩		杏林大学医学部付属病院 (病院施設番号:030243)								稲城市立病院初期臨床研修プログラム2	2	
				神奈川県	横浜西部		聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 (病院施設番号:030255)	○							稲城市立病院初期臨床研修プログラム2	2	
							(病院施設番号: )								(病院施設番号: )		
							(病院施設番号: )								(病院施設番号: )		

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

適切な指導体制のもとで、患者が営む日常生活や居住する地域の特性に即した医療について理解し実践するという目的を達成するために、へき地・離島等の医療機関（海邦病院）を選択した。  
救急分野は内科救急として救外において研修を行ってきたが、適切な指導体制のもとで研修を受けられるように聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院を追加した。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。